

2022年10月31日  
日本銀行佐賀事務所  
日本銀行福岡支店



*Bank of Japan Saga Office / Fukuoka Branch*

---

# 佐賀県の金融経済概況

(2022年秋)

---

当資料は当事務所ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/saga/>  
<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行佐賀事務所 Tel : 0952-23-8165

## 1. 総論

○ 佐賀県の景気は、緩やかに持ち直している。

最終需要の動向をみると、個人消費は、サービス消費を中心に持ち直している。住宅投資は、持ち直している。設備投資は、増加している。公共投資は、高水準で推移している。

こうした中で、生産は、持ち直している。雇用・所得情勢をみると、一部で弱めの動きもみられるが、全体として緩やかに改善している。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症や供給面の制約、原材料価格等の上昇、海外の金融・経済動向が、当地の経済金融情勢に与える影響等に留意する必要がある。

### <景気判断の前回との比較>

項目		基調判断	
		前回(2022年夏)	今回(2022年秋)
景気全体		緩やかに持ち直している。	緩やかに持ち直している。
需要項目	個人消費	サービス消費を中心に持ち直している。	サービス消費を中心に持ち直している。
	住宅投資	持ち直している。	持ち直している。
	公共投資	高水準で推移している。	高水準で推移している。
	設備投資	増加している。	増加している。
生産		持ち直している。	持ち直している。
雇用・所得		一部で弱めの動きもみられるが、全体として緩やかに改善している。	一部で弱めの動きもみられるが、全体として緩やかに改善している。

## 2. 個人消費

- 個人消費は、サービス消費を中心に持ち直している。

### ▽個人消費関連の動向

非耐久消費財	百貨店・スーパー売上高	底堅く推移している。
	コンビニエンスストア売上高	持ち直している。
耐久消費財	家電販売	横ばい圏内で推移している。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	低めの水準が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられている。
サービス	旅行・観光	持ち直している。

## 3. 住宅投資

- 住宅投資は、持ち直している。

## 4. 公共投資

- 公共投資は、高水準で推移している。

2022年7～9月の公共工事請負金額は前年を上回った。

## 5. 設備投資

- 設備投資は、増加している。

法人企業景気予測調査（2022年7～9月期調査）における2022年度の設備投資は、製造業・非製造業ともに前年度を上回る計画となっている。

## 6. 生産

- 生産（鉱工業生産）は、持ち直している。

### ▽主要業種の生産動向

食 料 品	弱含んで推移している。
化 学	横ばい圏内で推移している。
電 気 機 械	持ち直している。
電子部品・デバイス	高水準で推移しているものの、一部に弱含みの動きがみられる。

## 7. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、一部で弱めの動きもみられるが、全体として緩やかに改善している。

有効求人倍率は、改善を続けている（9月：1.35倍）。7月の雇用者所得総額<sup>1</sup>は、現金給与総額の増加を主因に前年を上回った（7月：+1.2%）。

## 8. 物価

- 9月の消費者物価（佐賀市、生鮮食品を除く総合）は、前年を上回った（9月：+2.7%）。

## 9. 金融<sup>2</sup>

- 8月の預金残高をみると、個人預金や法人預金を中心に前年を上回った（8月：+3.8%）。
- 8月の貸出残高をみると、前年を上回った（8月：+4.0%）。

以 上

1 雇用者所得総額は、「常用労働者数×一人当たり現金給与総額（名目）<ともに事業所規模5人以上>」で算出。

2 預金・貸出残高の前年比は、国内銀行（ゆうちょ銀行等を除く）の佐賀県内にある店舗の残高合計から算出。残高合計については、日本銀行福岡支店 HP「長期時系列一覧」参照。